

諏訪家文化サロン



地元の歴史を学び 当時の暮らしに思いをはせる

大庄屋諏訪家屋敷をはじめ、歴史遺産が点在する赤野井にスポットをあてて地元の歴史を学びました。

石原 宣秀さん(赤野井町 福正寺 住職)を講師に、「浄土真宗の拠点・赤野井」と題して、当時の人々の暮らしや浄土真宗が広まった歴史などの説明があり、参加者は熱心に聞き入っていました。

2月5日 | 大庄屋諏訪家屋敷

まちの未来と夢を語ろう



それぞれのテーマで 熱心に意見交換

住民基本台帳から無作為に選ばれた市民が、市民懇談会とみやま未来ミーティング(39歳以下限定)に参加し、市条例や各種計画から、まちの魅力や課題、将来像などを話し合いました。今回の未来ミーティングは初めて市議会と共催し、各グループに市議会議員が記録係として参加して市民の生の声を聴いていました。

2月4日 | 市民交流センター

文化財消防総合訓練



自治会や保存会などが参加 「地域の文化財を守れ」本番さながら

「文化財防火デー」(1月26日)にちなんで、貴重な文化財を火災から保護するとともに、地域の文化財に愛着を持ってもらおうと、東福寺とその周辺で訓練が行われました。

当寺保存会、地元自治会や消防団などが参加し、本堂から文化財を運び出す訓練や、消火器による初期消火など、本番さながらの訓練を行いました。

2月12日 | 東福寺(立入町)と周辺

みんなで子育て大作戦



子育て中の「助けてほしい」と 助けたい市民グループの橋渡し

エルセンターで行われ、子育て真っただ中の親子連れでにぎわいました。市社会福祉協議会が初めて開催したもので、子育て中の人と、子育てを応援したいグループとの橋渡しを目的に、10を超えるグループのブースが並びました。約300人の参加者は製作遊び体験のほか、思い思いに子育ての悩みを相談したり、幅広い子育て情報を求めたりしていました。

2月12日 | エルセンター



守山市の人口

令和5年1月31日現在
(前月比)

| | |
|-----|---------------|
| 人口 | 85,641 (+ 22) |
| 男 | 42,108 (+ 13) |
| 女 | 43,533 (+ 9) |
| 世帯数 | 34,485 (+ 16) |

3月3日(金)は、ひな祭り。子どもたちのわが家では、ちらしずしなど「ごちそうが食卓に並ぶ日」であった。ひな飾りの前で写真を撮るのも恒例であったが、夜にあの白い顔を見るのは怖かった記憶がある▼毎年母が大事に飾り、ひな祭りが終われば翌年に向けて丁寧にしまわれていた。調べると、ひな人形には「健やかに育ち、幸せになろう」という両親の願いが込められているという。家庭によつてひな祭りの過ごし方もさまざまだろうが、こうした思いは受け継いでいきたいと思う▼子どもといえば、昨年甥っ子が生まれた。家族は兄の赤ん坊の頃にそっくりだと言っている。おそろしく義姉の実家でも同じことが言われていると思う。私の感想は「いつか、まんまるな顔は朝青龍さんにそっくりで、新生児ながらすでに貴様がある。この調子ですくすく育つてほしい。」

